

和華蘭の窓

2015.1 No. 123



企画する図書館



図書館医学分館長になって	2
経済学の古典をひもといてみませんか？	3
Library Lovers' 2014 開催レポート	4-5
topics	6-7
information	8

図書館医学分館長になって



医学分館長 由井克之
(医歯薬学総合研究科 教授)

前医学分館長、増崎教授の病院長・理事就任に伴い、急遽10月から後任を務めることになりました。医学部では、免疫学を担当しています。

リニューアルオープンしたばかりで、医学分館は大変気持ちの良い空間となりました。改装前は医学関連雑誌の書架が閲覧室を圧迫するように並んでいましたが、閲覧スペース、学習室やラーニングコモンズが充実してすっきりしました。学生の皆さんには、新しくなった図書館を大いに利用していただきたいと思います。

古い図書館

医学分館の建物は一新されましたが、図書館の役割はずっと前から大きく変化し続けていることをご存知でしょうか？かつて閲覧室を占拠していた雑誌書架が、改装後姿を消したのには理由があるのです。

医学生物学研究成果は、論文として学術雑誌に掲載され、業績として認知されます。従来、学術雑誌は冊子体で発刊されて世界中の大学や購読者に送付され、大学図書館は数多くの学術雑誌を購読し、書架に並べていました。研究者は、首を長くしてこれらの学術雑誌を待ち、新しい情報を仕入れていました。しかしながら、欧米の出版社から日本に雑誌が届くのに通常1～2ヶ月はかかっていましたので、日本の研究者はいつも情報が遅れていたのです。もっと悲惨だったのは、自分の研究成果を発表する時です。論文を書き上げた後、学術雑誌に論文を郵送で投稿します。学術論文は、「査読（ピアレビュー）」といって当該分野の専門家に論文の評価・コメントを求め、それを研究者（論文の著者）に返送します。このようなやりとりはすべて郵送で行われていたので、日本の研究者は欧米に比べて大きな時間的ハンディを負っていました。十数年前まではこれが当たり前だったこと、皆さんは想像できるでしょうか？

新しい図書館

今では殆どの学術雑誌は、電子ジャーナルになりました。図書館に足を運ばなくても、教室のパソコンから直接アクセスしてダウンロードし、論文を読むことができるようになりました。論文の投稿も電子化され、世界中の研究者に時間格差がなくなったこと、これは画期的なことでした。大学は巨額の費用を負担して、これらの電子ジャーナルを購読しています。図書館は、目に見える建物だけではなく、インターネットを介して世界中に情報ネットワークを広げているのです。書架がすっきりした理由がおわかりでしょう。学術雑誌の主役は、書架から電子空間に移行したのです。

学部教育と図書館の役割

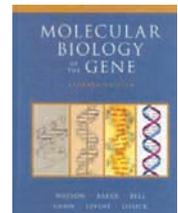
学部学生の皆さんにとっての図書館はどうでしょうか？最近では、アクティブ・ラーニングと盛んに言われるようになりました。大学ですから、自ら学ぶのは当たり前なのですが、授業でも学生に積極性を求めることが要求されています。近年の医科学の急速な進歩により、伝統的な講義ではすべてを伝授することが不可能になり、学生は自学することをますます求められています。図書館は学習のための材料の宝庫であり、その場を提供しています。日々の学習の中で疑問に思った点、図書館で調べてみて下さい。そこから新しい発見があるかもしれません。また、今の図書館で足りない書物や教材がありましたら、図書館にご連絡下さい。新しい図書館は、いつも皆さんの積極的な利用を歓迎します。

オススメのこの1冊

- James D. Watson [ほか] 著
ワトソン 遺伝子の分子生物学
第6版
医学分館2F：図書
467.21||W48, ID:2142794



- James D. Watson ... [et al.]
Molecular biology of the gene
7th ed.
医学分館2F：図書
467.21||W48, ID:2147180



この本は、現在の愛読書ではなく40年近く前、私が高校生から大学教養の頃の愛読書でした。第2版の訳本が、上下巻2冊で高校の図書館に置いてあったと記憶しています。生物学といえば、当時植物や動物の名前を覚えることばかりで、好きになれませんでした。しかしながら、この本は新鮮でした。生命現象を分子の言葉で語る事ができる。生物学にこんな世界があるのかと衝撃を受けました。

著者のJames Watsonは、昨年長崎大学で講演された世界で最も有名な科学者です。現在英語版は第7版、訳本は第6版が出版されています。その後の生命科学の急速な進歩を反映して、第2版に比べるとだいぶ厚くなってしまいました。医学分館で最新の版を手にとってみました。所々に第2版当時の面影が残っていて懐かしいと同時に、時間が十分にあれば今でもじっくり読んでみたいと思わせてくれる本です。

本との出会いは、人生を変えることもあります。学生時代には是非そんな本との出会いを経験して欲しいと思います。

経済学の古典をひもといってみませんか？

アダム・スミス著『道徳感情論』（1759）、『諸国民の富の性質と諸原因に関する研究（国富論）』（1776）

経済学部分館長 赤石孝次
（経済学部 教授）

私の専門は財政学および財政社会学と言われる分野です。政府は国民から税を集め、支出として使っていくわけですが、財政学はこうした政府の活動が、経済的、政治的、制度的、歴史的要因にいかに関与を及ぼし、それらによっていかなる影響を受けるかを分析する学問です。財政学は、経済学、政治学、社会学の複合領域に位置すると言われますが、それらはどれも社会科学の一分野です。社会を構成するのは人間ですから、社会をどのように見るかは実は人間をどのように見るかということなのです。財政学の基礎も実はこの点にあるのです。

日本の財政をながめてみますと、2000年代、経済規模と比較して政府支出はさほど増えていないのに、赤字はいっこうに減らないどころか大幅に増えています。ということは、歳入にあたる税金が不足していることがわかります。なぜ、人々は政府にお金を払いたくないのでしょうか。どうして無駄遣いをしていると思うのでしょうか。この問題を考えるとき、政府に対する人々の感情、心の問題をどのように扱うかが重要なカギになってきます。

今、近現代史において、日本は、明治維新、敗戦に次ぐ第三の大きな転換の時を迎えています。そこでは社会を支える中心的役割を果たしてきた企業に代わって個人が社会の担い手としての責任を果たすことが求められています。しかし、その個人が国の担い手になることを拒否しています。

こうした状況の中で、経済学では社会と人間とのつながりを明示的に分析の枠組みに取り込み、人間の利己的で、合理的な側面だけでなく、不合理性や社会性、感情の影響を理論化しようという動きが出てきています。財政学では、財政社会学や行動財政学と言われる分野がそれです。

しかし、この問題に約250年前に取り組んだ人がいるのをご存知ですか。そうです、経済学の祖と言われるアダム・スミスです。当時のイギリスでも政府に対する国民の信頼が地に落ちていた点では今の日本と同じです。人は一定の社会ルールに基づいて暮らしており、社会がなければ、生活は成立しません。経済行為も社会ルールがあってはじめて成立します。それでは、社会ルールはどのようにできるかと言えば、人が利己的だけでなく、他人への関心を持つからです。こうした個人を基礎として市場、国家、貿易、成長に関する諸理論を構築し、当時のイギリスが直面していた諸問題に対してとるべき政策を提示していきました。

2000年代に入って岩波書店、中央公論新社、日本経済新聞出版社から『国富論』の新版が、岩波書店、講談社から『道徳感情論』の新版が相次いで出版されたことも

混沌とした社会の羅針盤を求める時代背景と無縁ではないでしょう。さあ、時代に流れの中で忘れ去られていったスミスの大切な宝物を今の時代に蘇らせるために、真理を求める旅に出てみませんか？旅の出発地としてふさわしい場所の一つをみなさんにそっとお教えしましょう。経済学部分館の2階にある武藤文庫（むとうぶんこ）に足を運んで下さい。Adam Smith(1776), *An Inquiry into the Nature and Causes of the Wealth of Nations*, Vol.1,2 (London:W. Strahan and T. Cadell) が出版当時のままの姿で君たちの来訪を待っています。そこから先の水先案内は彼に委ねましょう。Bon Voyage!



おすすめのこの1冊

●山本太郎 著

感染症と文明：共生への道

中央館2F：岩波新書

493.8||Y31, ID:1549427



エボラ出血熱の流行によるパンデミックのリスクに対する不安が広がる中、是非一読して欲しいのが本書です。そこでは、病原菌の撲滅と公衆衛生の向上を柱とした近代医学の感染症対策の考え方に対して、生態系と人間社会と病原体を共生系として捉え、コスト（犠牲）をも踏まえて共生の道を模索していくポスト近代医学の構築が必要であると主張されています。その主張は、狭い生態学的な視点にとらわれることなく、文明の盛衰に果たしてきた感染症の役割を抽出するとともに、生態系に対して感染症の病原体が適応してきた歴史を編み込むことによって深みを持ったものに仕上げられています。

文学的表現も本書の随所に散りばめられ、自然科学にとどまらず人文科学や社会科学に対する著者の造詣の深さを感じさせる一冊であり、感染症と同時に教養とは何かを考えさせられる書物でもあります。著者の山本太郎さんは、本学熱帯医学研究所の教授です。著者の世界を覗いてみませんか。

Library Lovers 2014

毎年秋の約1ヶ月間、学生みなさんに大学図書館をもっと身近に感じてもらうべく、九州地区の大学が一丸となって取り組んでいるLibrary Lovers'キャンペーン。2014年は37の大学が参加し、10月20日(月)～11月16日(日)にかけて、参加館合同企画と独自企画を実施しました。

合同企画 衝撃のワンフレーズ

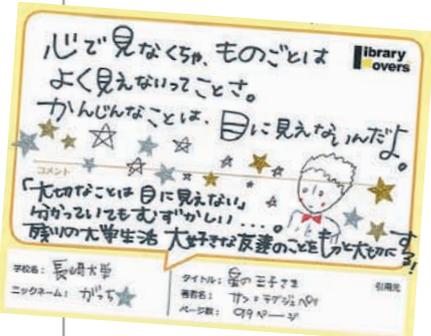
このひと言が、あなたを変える

キャンペーンブログ:<http://librarylovers.blog.jp/>

この企画は、学生から本を読んで「シビれた」一言(衝撃のワンフレーズ)を募集し、寄せられた投稿を館内に展示するというものです。ワンフレーズを目にした人が、言葉の力を感じて、新たな本と出会うきっかけになればという願いを込めました。



投稿数は長大では27件、九州地区全体だと850件を超えました。他の学生がどんなワンフレーズに心を打たれたのか、期間中は投稿にじっと見入る学生さんの姿が多く見られました。



共感した投稿には「いいね!」の★シールを貼ってもらいました。最多シール獲得は『星の王子さま』から。キュートなイラスト付きです。その他、★獲得の投稿より一部をご紹介します。

「ただ聞くこと。それが相手の心を開く鍵なのです」 ———— 聞く力: 阿川佐和子

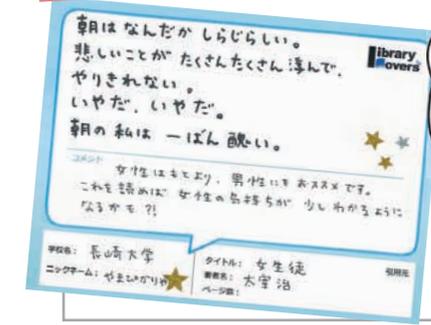
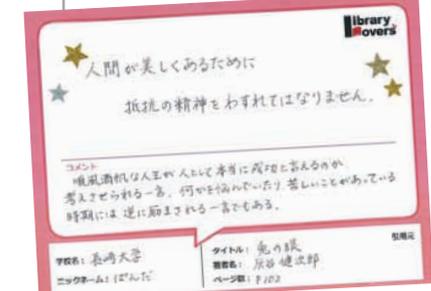
「私たちは、人間だ!」 ———— 新世界より下: 貴志祐介

「ひとつつでは、多すぎる」 ———— 思考の整理学: 外山滋比古

「男は別ファイル保存女は上書き保存」 ———— 察しない男説明しない女: 五百田達成

「計画は大胆に」 ———— GMとともに: アフレッド P.スローン, Jr.著

「家族って、一緒に死ぬる人たちのことかも、しれないって」 ———— 私の男: 桜庭一樹



投稿者にプレゼントしたキャンペーンオリジナルエコバッグ。落ち着いたデザインなので、普段使いもイケます



独自企画 衝撃のクイズ

名作の一文、偉人の名言、長生大なら知っておきたい長崎に関するクイズ等に答え、クロスワードパズルを埋めていきます。正解者には、食べてびっくり! 「衝撃の飴」をプレゼント。誰でも楽しく参加できるため、非常に好評な企画でした。

Library Lovers'キャンペーン 2014 長崎大学独自企画

衝撃のクイズ

ヨコのカギ、タテのカギをヒントにクロスワードパズルを埋めよう!
二重マスを並べ替えると、ある単語になるよ!

答『○○○○○』

わかった人はカウンターまで、景品をプレゼントします! !

<ヨコのカギ>

- レシピブログの人気ブロガー 山本ゆりのレシピ本『○○○○○カフェごはん』
- 2004年に大沢たかお主演で映画化された、長崎が舞台となった、さだまさしの小説は?
- 長崎ちゃんぽん発祥と言われている名店 長崎大学医学部の創設者であるボンベの著書は、『日本滞在○○○○』
- 論文検索でおなじみ、国立情報学研究所が提供する学術情報データベース
- 「人が死ぬのって、○○○よね」村上春樹『ねじまき鳥クロニクル』
- 『○○○つちまつた巻みに〜』中原中也『山の歌』
- 「ぼくは遠ざかっている」寺山修司『書を捨てよ、○○○○○』

<タテのカギ>

- 長崎大学原爆後援会医学研究所の略称
- 『今日の読書こそ、真の学問である』という名言を残した 幕末の長州藩士は、吉田○○○○
- 長崎くんでは、毎年6月1日に奉納旗を出す講釈が中心の祭事祭典を神様に祈願し、昔古初日を迎えること
- 小説『ダ・ヴィンチ・コード』でも取り上げられた人間が最も美しく感じる比率は、○○○○比(%)
- 長崎大学は、○○○○○キャンパス、坂本キャンパス、片瀬キャンパスの3つのキャンパスから成ります
- 私は悪い○○法則のようなKに拘って、何か用かと聞き返しました。夏目漱石『こころ』より
- 「自由とは死者から○○○○○ことである」岸見一郎『嫌われる勇気』より

問題は全15問!
本に関すること、長崎に関することから出題しています。正え回答からない場合は、問題数の半々パソコンを使って調べね!

独自企画 読書週間特別リクエスト

読書週間(10/27~11/9)に合わせて、通常枠(同一年度内に10点以内)とは別に、学生のみなさんから1人10冊まで図書のリクエストを受付ました。

読書週間限定 リクエスト大募集

10/27(月)~11/9(日)

★通常のリクエストとは別に 1人10冊までリクエストOK!

図書限定! *DVDなどのAV資料は対象外です!
*個人上の読書週間の権利は保証しません。
*個人が読書期間終了後取り戻す。
*申請の締め切りは、読書週間終了後1週間以内です。
*返書で個人に送らない図書、返却しにくい図書、DVDなどは、通常のリクエストで申請してください。

専用用紙に記入後、カウンターへお持ちください

独自企画

知的書評合戦ビブリオバトル in 長崎大学

ビブリオバトルとは、「本の紹介コミュニケーションゲームのこと。おすすめ本のプレゼンテーション(5分)+質疑応答(2~3分)を行い、全員の発表後「一番読みたい本」へ投票し、「チャンプ本」を決定します。

今回は合同企画と関連させて、「私が衝撃を受けた本」というテーマを設定し、11月6日に中央図書館1階ギャラリーにて開催しました。バトル(発表者)全員ビブリオバトル初心者のため、時間制限に苦しみながらも、それぞれが感じた衝撃のポイントや、本との出会いについて熱く語ってくれました。第1回のチャンプ本には松尾さんの『ぼくのメジャースプーン』が選ばれました。

後半は、ゼミでビブリオバトルを導入している経済学部・大倉真人先生をゲストバトルにお迎えし、本のプレゼンテーション+授業での取り組みについてお話しいただきました。

この本をきつかけにSFに目覚めました

僕の人生を変えた本!!

同シリーズは3冊出てます(制限時間オーバーですが...)

石田三成、やはりこの本でもやなやつとして描かれています

子ども描き方が秀逸です

松尾さん

山本さん

後藤さん

橋田さん

バトル	バトル本
① 松尾知弥氏	『ぼくのメジャースプーン』
② 後藤史彦氏	『銀河英雄伝説』
③ 橋田香織氏	『小糸い絵』
④ 山本剛毅氏	『ポッコちゃん』

ゲストバトルの大倉先生。5分びつりのプレゼンテーションに“シビレ”ました。→バトル本は『巨大なる企て』でした。

※大倉先生の論文「ビブリオバトルを通じた教育プログラム」は、長崎大学経済学部紀要「経営と経済」第94巻第1・2号に掲載されています。

独自企画

学生選書ツアー@紀伊國屋書店長崎店

11月14日に、11名の学生による選書ツアーを行いました。今回が初参加という方も多く、ツアー終了後に自分で購入する本を選びに行く等、書店で本を選ぶ楽しさを感じてくれたようです。選ばれた約200冊は、中央図書館・経済学部分館の特設コーナーに並んでいます。ぜひ読んでみてください。

また、なかなか時間の取れない坂本地区の学生のために、医学分館では、「出前選書ツアー」を実施しました。書店から新刊書約800冊をお借りして、医学分館に展示し、開館時間内の好きな時間に、その中から希望する本を選んでもらいました。期間中(11/10~11/14)、約40冊の選書がありました。



医学分館「出前選書ツアー」の様子



紀伊國屋書店で、選んだ本と記念撮影



大学図書館学生協働交流シンポジウムに参加しました。

8/21(木)~22(金)の2日間、山口大学で開催された『第4回学生協働交流シンポジウム~0から考える学生協働~』に、図書館サポーターおよび時間外職員の学生5名が参加しました。

このシンポジウムは、学生協働の取り組みに関心のある全国28の大学図書館関係者約140名が集い、ポスターセッション、ワールドカフェ等の多様なプログラムを通して意見交換を行い、活動の発展を図るものです。

参加した学生からは、「どの大学の学生組織も精力的に活動しており、具体的な活動内容は大変参考になった」「図書館をより良くするために自分から意見を出すことが大切だと感じた」等前向きな感想が寄せられました。図書館サポーターが活動を始めて約1年。今回の経験を糧に、学生目線でよりよい図書館を目指します!

図書館サポーター活動記録



山口大学キャラクター・ヤマミィと

▶ 医学分館学生懇談会を開催しました(医学部医学科)

開催日：2014年11月12日(水)、参加者数：7名、司会：由井医学分館長

附属図書館では、学生の声を活かした図書館づくりを目指して、毎年、学生懇談会を開催し、図書館に対する意見や要望を伺っています。

図書館に対する意見・要望等(抜粋)

- ・頻繁に借りられる図書は冊数を増やして欲しい。
- ・禁帯出の教科書を1部置いて欲しい。
- ・中国語など英語以外の語学系の図書も購入して欲しい。
- ・病院共同図書室にもっと教科書を置いて欲しい。
- ・無料プリンタを設置して欲しい。
- ・パソコンからの印刷が2台のプリンタからできることを知らなかった。
- ・食事ができる場所をはっきりさせて欲しい。
- ・朝も早く開館していると助かる。
- ・試験期間は土日でも22時まで開館して欲しい。
- ・学生アルバイトを雇用して欲しい。



今回いただいた貴重なご意見・ご要望については、真摯に受け止め、可能な限り速やかに対応していきます。館内の掲示や図書の追加購入は、一部対応させていただきました。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

▶ 古写真展示会

2014年は2つの古写真展が開催され、附属図書館が所蔵する古写真が展示されました。

■「集大成 長崎古写真の世界」展

期間：2014年4月2日(水)～4月6日(日)
場所：長崎浜屋百貨店 8階催事場

附属図書館がこれまでに開催した古写真展から長崎の古写真180点を集大成して紹介しました。

- 第Ⅰ部 外国人たちが見た幕末明治の長崎(60点)
- 第Ⅱ部 上野彦馬が撮影した幕末明治の長崎(60点)
- 第Ⅲ部 手彩色写真で見る明治の長崎(60点)

来場者数は6,545人でした。



■「1874年、激動の長崎—県庁倒壊と科学の黒船—」展

期間：2014年8月27日(水)～9月15日(月)
場所：長崎市立図書館 多目的ホール

巨大台風による「県庁倒壊」と「科学の黒船」とも呼ばれる天文観測隊の来訪、これら二つの特異な出来事を中心に、関連する古写真82点をパネル展示しました。

来場者数は4,183人でした。



▶ 授業資料ガイドを公開

図書館WEBサイトにおいてNU-Lib Guides：授業資料ガイドを2014年12月に公開しました。

これは授業科目のテーマに沿った図書や雑誌やインターネット上の情報などを手引きするものです。

主な機能として、シラバスに記載の教科書及び参考書の所在を、蔵書検索システムでナビゲートします。また、授業科目のキーワードを元に、関連する書籍を有益な各種データベースから求めることができます。図書館において適切なキーワードをデータベースの検索条件に組み込み、該当する検索結果を返すようにしています。授業科目に関連した文献を調べる糸口として、効率的に資料収集をサポートするツールとしてお使いください。

教員情報にもリンクしており、教わる先生方が執筆された文献を参照することもできます。

ガイドデータは順次増やしていきます。LACSからも使え

るように計画しています。

授業に必要な文献情報を、このガイドにアクセスすることで、素早く入手でき、自学自習や知識の幅を広げる手助けになるように、ますますの充実を図っていきます。是非活用してください。

▶ 中央図書館ギャラリー企画展

2014年4月以降に開催したギャラリーでの企画展の様をお伝えします。

■ 全学写真部「新入生歓迎展」(4/30~5/13)

全学写真部による写真展を開催しました。展示はテーマ写真「光」と自由写真から構成され、撮影者によって様々な形で捉えられた光が表現されました。



■ 第1回長崎大学フォトコンテスト入選写真展(6/2~6/30)

大学主催のフォトコンテスト入選作品25点を展示しました。



■ 「来学記念」利根川進先生パネル展 (9/1~9/12)

ノーベル医学・生理学賞受賞者の利根川進先生が来学されたことを記念し、先生の研究活動をまとめたパネル展を開催しました。パネル作成には、図書館サポーターが大活躍してくれました。



■ 「長崎から世界遺産を！」関連展示 (10/21~11/19)

附属図書館が所蔵する「幕末・明治期日本古写真コレクション」の中から、「明治日本の産業革命遺産～九州・山口と関連地域～」に関連するものを中心に20点を展示しました。



▶ 本学教員著作資料 (2014年6月~10月ご惠贈分)

星野 光秀 教授 [経済学部]	所蔵館	図書ID
統計でみる日本 2014 / 日本統計協会編 日本統計協会, 2014	中央 経済	1578283 3510359

姫野 順一 名誉教授 [環境科学部]	所蔵館	図書ID
古写真に見る幕末明治の長崎 / 姫野順一著 明石書店, 2014.6	中央 医学 経済	1578283 2147944 3179433

高橋 和雄 名誉教授 [工学部]	所蔵館	図書ID
東日本大震災の復興に向けて：火山災害から復興した島原からのメッセージ / 高橋和雄編 古今書院, 2012.1	医学 経済	2147954 3179478
火山災害復興と社会：平成の雲仙普賢岳噴火 / 高橋和雄, 木村拓郎著 古今書院, 2009.11	医学 経済	2148278 3179744
豪雨と斜面都市：1982 長崎豪雨災害 / 高橋和雄著 古今書院, 2009.1	医学 経済	2148279 3179745

三根 真理子 教授 [核兵器廃絶研究センター]	所蔵館	図書ID
原子野のトラウマ：被爆者調査再検証 こころの傷をみつめて / 太田保之, 三根真理子, 吉峯悦子著 長崎新聞社, 2014.6	中央 医学 経済	1578698 2148029 3179510

辻 峰男 教授 [工学部]	所蔵館	図書ID
電気回路講義ノート / 辻峰男 [著] 辻峰男, 2014.4	中央 NAOSITE	1579595

戸田 清 教授 [環境科学部]	所蔵館	図書ID
持続可能な社会を目指して：現場・社会・市民から：予稿集 / 日本科学者会議第20回総合学術研究集会実行委員会編 日本科学者会議, 2014.9	中央	1580305

森保 洋 教授 [経済学部]	所蔵館	図書ID
スマート化する放送：ICTの革新と放送の変容 / 日本民間放送連盟・研究所編 三省堂, 2014.9	中央 経済	1580448 3179739

増崎 英明 教授 [医歯薬学総合研究科]	所蔵館	図書ID
動画で学べる産科超音波 1 妊婦検診編：「動く胎児」を「動くまま」見るDVD付き / 増崎英明著 メディカ出版, 2014.7	中央 医学	1580481 2148265

鈴木 章能 教授 [教育学部]	所蔵館	図書ID
East-West studies of American literature as world literature & essays: あるアメリカ文学者の系譜 / 鈴木章能編 一粒書房, 2014.7	中央	1580915

■ 特別展「医は仁術」 長崎歴史文化博物館で開催中

現在、長崎歴史文化博物館で特別展「医は仁術」が開催されています。「解体新書」をはじめとする解剖図や、江戸時代の医療器具などのほか、長崎大学附属図書館が所蔵する古医書や古写真も出展していますので、ぜひご覧ください。



会場：長崎歴史文化博物館 3階企画展示室
会期：2014年12月23日(火祝)～2015年2月11日(水祝)
(12月29日(月)、1月20日(火)は休館)
入場料：高大生 1,000円、大人 1,200円、小中学生 500円

サテライト会場として、医学分館2階近代医学史料展示室、中央図書館1階ギャラリーでも関連展示を開催しています。

長崎大学からの主な出展品



聴胸器（日本最古のものと言われる木製の聴診器）



吉雄耕牛先生肖像（「解体新書」に序文を寄せた吉雄耕牛の肖像）



詠牛痘（長与専斎書）



鳴滝塾舎之図（成瀬石痴画）

「医は仁術」記念シンポジウム

九州、長崎にみる医の原点

会場：長崎歴史文化博物館 1Fホール
日時：1月17日(土) 13:30～15:30
参加費：無料
報告：相川 忠臣（長崎大学名誉教授）
鳥井 裕美子（大分大学教授）
森 望（長崎大学附属図書館長）

■ ギャラリー展示「玉木鶴亭の絵画・粉本に見られるオランダとの関わり 玉木学園所蔵 No.3」

江戸時代後期に唐人船宿町筆者掛、明治時代初期に旧官立長崎師範学校の図画教員を務めた玉木鶴亭(1804-1879)の絵画・粉本等を展示します。

会期：2015年2月18日(水)～3月8日(日)
平日 8:30～22:00、土日祝日 10:00～18:30
会場：中央図書館1Fギャラリー(入場無料)

■ 土日祝日開館時間延長のお知らせ

後期試験に伴い、下記期間の土日祝日の開館時間を午後8時まで延長いたします。各館ごとに実施期間が異なりますので、ご注意ください。

中央図書館 1月17日(土)～2月15日(日)
平日 8:30～22:00 / 土日祝日 10:00～20:00

医学分館 1月17日(土)～2月11日(水)
平日 8:30～22:00 / 土日祝日 10:00～20:00

経済学部分館 1月17日(土)～2月8日(日)
平日 8:30～22:15 / 土日祝日 10:00～20:00

詳しくは図書館ホームページのカレンダーをご確認ください。
<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/use/cal/14/cent.htm>

今号の表紙



ピブリオバトル終了後のスナップ。前列のバトラー(大倉先生を除く)が、若干疲れた表情を見せています(笑)。この日は長崎ウエスレヤン大学から3名の方が観覧に来てくれました。次は合同開催なんかどうですかね？

和華蘭の窓 長崎大学附属図書館報 第123号 2015年1月1日発行

編集・発行 長崎大学附属図書館 〒852-8521 長崎市文教町1-14

TEL: 095-819-2200 Mail: libnews@lb.nagasaki-u.ac.jp URL: <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>